

## 7 質問紙の結果から見た子どもの特徴（全国と比べ）

### <良かった点>

- ・「先生は、自分のよいところを認めてくれている」と思う子どもが多い。
- ・宿題や復習など家庭学習を積極的に取り組んでいる子どもが多い。
- ・今住んでいる地域の行事に参加している子どもが多い。

### 小学生

- ・自分にはよいところがあると思う子どもが多い。
- ・地域でボランティア活動に参加している子どもが多い。
- ・社会や自然のことがらに「不思議だな」「おもしろいな」と思う子どもが多い。
- ・放課後子ども教室や放課後児童クラブに参加している子どもが多い。

### 中学生

- ・家で計画を立てて勉強する子どもが多い。
- ・「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることが多い」と答えた子どもが多い。
- ・理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察する子どもが多い。
- ・「数学や理科の授業の内容がよく分かる」と答えた子どもの割合が高い。
- ・新聞を読んでいる子どもが多い。

### <改善したい点>

### 小学生

- ・家庭で、10分以上読書をする事。

### 中学生

- ・週末でもインターネットや電子メディアの利用は、2時間以内とすること。

## 8 質問紙の結果から見た正答率の高い子どもの姿

- ・自分にはよいところがあると思う子ども
- ・学習課題に対して自ら考え、自分から取り組む子ども
- ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり、広げたりする子ども
- ・学校のきまり（規則）を守っている子ども
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う子ども
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う子ども
- ・地域でボランティア活動に参加する子ども
- ・ニュースを見たり、新聞を読んだりする子ども
- ・社会で起こっている問題や出来事に関心がある子ども
- ・自然の中で遊んだり自然観察をしたりする子ども

## 9 学力向上に向けた教育委員会の取組

教育委員会は、子どもたちの学力の向上に寄与するため、今後も以下のような取組を一層推進してまいります。

### 1 厚真町学力向上推進委員会の取組の推進

各小中学校の代表者で組織する学力向上推進委員会を設置し、本町の児童生徒の学力の実態を把握し、学力向上に向けた学校での学力向上プランの作成と実施、学校間の連携、家庭との連携等に関することを行います。

### 2 小学校から中学校までの一貫した教育の推進

小学校から中学校までの9年間の学びを一貫的に推進することで、児童生徒に確かな学ぶ力を育てるための取組を進めます。

### 3 児童生徒への学習支援の取組

児童生徒の学習指導を充実するための複数教員による指導、長期休業中の補充指導への支援などを行ってまいります。

### 4 放課後児童クラブ・放課後子ども教室の活動を通しての豊かな体験活動等への支援の取組

児童の放課後の活動を通して豊かな学びを支える様々な体験活動等を支援します。

